

2026.

6

海外トピックス

静岡県海外駐在員報告

静岡県企画部地域外交課



2026 北京国際モーターショー開幕

画像上 来場者で賑わう中国メーカーブース

画像左下 中国自動車メーカーが開発する人型ロボット IRON 画像右下 -30℃の状況下での急速充電デモンストレーション

東南アジア

シンガポールの隣、マレーシア・ジョホールバル — 越境事情と経済特区
タイの航空会社訪問 — 静岡とタイをつなぐ「お茶」の可能性

中国

北京国際モーターショーで見た「市場の変化」と「日系メーカーの協業戦略」
富裕層の胃袋をつかめ！上海の高級日本料理店で「静岡フェア」開催中

韓国

スターバックスの不買運動広がる
韓国統一地方選挙始まる — 与党「共に民主党」が圧勝

台湾

TSUTAYA BOOKSTORE 海外初の直営店が台北にオープン 弊所も式典に参加
最強のインフルエンサー！？「ジェンスン・ファンが来たお店」が大人気

東南アジア駐在員報告

駐在員:村川 未帆

経済

シンガポールの隣、マレーシア・ジョホールバル —— 越境事情と経済特区

シンガポールから橋一本で渡れるマレーシアの街、ジョホールバル（JB）。美容などのサービス、飲食、東南アジア製の商品はシンガポールより割安で、週末には買い物や食事目当てのシンガポール人で賑わう。静岡からシンガポールへ出張する方にJBへの行き方を聞かれることが増えたため、5月に実際に訪問してみた。

物理的には橋一本の距離だが、越境には手間がかかるのが現状だ。主な手段は3つ。1つ目のシンガポール国内の電車（MRT）とバスの乗り継ぎは片道数百円と安いのが、最短1時間半、週末の混雑時は2時間半以上かかる。2つ目のMRTと越境鉄道の組み合わせは渋滞の影響を受けないが、両者は直結しておらず越境鉄道の予約も取りにくい。3つ目の越境タクシーは便利だが料金が高く渋滞にも左右される。しかし2027年初め、この状況は大きく変わる。新たな越境鉄道「RTSリンク」が開通し、シンガポール国内のMRTの駅から簡単に乗り換えができ、予約不要で3～4分おきに運行される。「橋一本の距離」がようやく実感できるようになり、一般市民にとって嬉しい変化となる。

人の往来だけでなく、ビジネス面でも両国の一体化は進んでいる。2025年1月に両国政府が正式合意したジョホール・シンガポール経済特区では、通常24%のマレーシア法人税が特区内では最大5%に引き下げられ、製造・物流・デジタル経済など11分野への外資誘致を進める。全体計画の公表は繰り返し延期され今年3月も延期されたものの、シンガポール所在の日系企業はもちろん、シンガポール企業や外資系企業の多くが関心を示している。東南アジア進出を検討する静岡企業にとっても注目の動きだ。引き続き情報収集していく。

経済

タイの航空会社訪問 —— 静岡とタイをつなぐ「お茶」の可能性

4月末に東南アジア初となるベトナム・ハノイ-静岡線が就航した。次の路線誘致を目指し、5月はタイの航空会社を営業訪問した。

タイは東南アジアで最も訪日客が多く、7割がリピーター。訪日4回以上のヘビーリピーター率も高い。また日本と同じ左側通行・右ハンドルのため、日本での運転に対する心的ハードルが低く、国際免許でのレンタカー利用にも積極的で、地方誘客のポテンシャルが高い市場だ。

しかし航空会社各社から必ず指摘されるのが認知度の課題だ。路線実現にはタイ人が静岡を旅先として選ぶだけの必要が必要で、まず静岡の魅力をタイ人に知ってもらうことが不可欠だと各社から口をそろえて言われた。

そこで富士山と茶畑の写真とともに、静岡には富士山があること、また日本有数の茶産地であることを伝えると反応が変わる。タイでは抹茶ブームが続いており、お茶の話題に目の色が輝く。さらに「静岡茶のCMを見たことがある」と各社一様に返ってきた。タイ大手飲料メーカーが「静岡茶」というペットボトルをテレビCMや街頭広告等で継続発信してくれており、「静岡＝良質なお茶の産地」という認知がタイ人の間に自然と浸透しているのだ。

この認知をベースにタイの企業とも連携しながら、富士山・お茶にとどまらない静岡の多彩な魅力を発信していくことが静岡へのタイ人誘客の鍵となる。粘り強く営業を続け、タイからの静岡便実現につなげていきたい。



中国駐在員報告

駐在員:石川 祐介

経済

北京国際モーターショーで見た「市場の変化」と「日系メーカーの協業戦略」

4月24日～5月3日、2026年北京国際モーターショーが開かれた。現地取材し、肌で感じた中国自動車市場の変化について紹介したい。

昨年(2025年)の上海国際モーターショーでは、中国最大のEVメーカー「BYD」が5分間の充電で400km走れる充電システムを発表して話題となった。同社は充電システムでガソリン給油と遜色ない「油電同速」を目指す一方、寒さで化学反応が鈍り航続距離が落ちる課題を解消しようと新技術を開発。今回は、マイナス30度の冷凍庫内でカーエアコンをつけながら、12分間で充電残量20%から97%まで急速充電するデモンストレーションを行った。理想的な環境下(カタログ値)でなく、「厳しい環境で本当に使える車」を目指すとしている。

また完成車メーカーに部品を提供するサプライヤー企業の成長も著しい。例えばトヨタはEV(bZ7)の製造にあたり、現地企業からスマートフォン連携技術、自動運転技術、バッテリーの提供を受けると発表。中国EV市場で勝ち残るため、現地企業との連携を深める方針を明確にした。もはやEV技術は中国の独走態勢となりつつある中、日系メーカーはどのように現地で戦うのか。その1つの方策が「協業戦略」だ。

たとえば中国では、国策としての補助金によってEVの急速な普及が進んでいる。その一方、充電設備の少ない地方や、設備追加が困難な古いマンションの住民からは、EVへの乗り換えに慎重な声も聞かれる。先述のトヨタは、EVへの移行が難しい顧客にはガソリンで低燃費が実現できるハイブリッド車を提案。「EVは中国サプライヤーの技術」、「ハイブリッドは自社の独自技術」の両輪で需要を取り込む考えだ。また日産は、「中国で設計・生産した車を世界に輸出する」と発表。中国企業との協業で生み出した価値を同社の世界的な販売・アフターサービス網で拡散し、世界での存在感を高めようとしている。

EV技術は中国に簡単には追いつけない。その事実を受け入れた上で、協業のベストバランスを模索しながら、日本メーカーは中国、そして世界で戦おうとしている。

経済

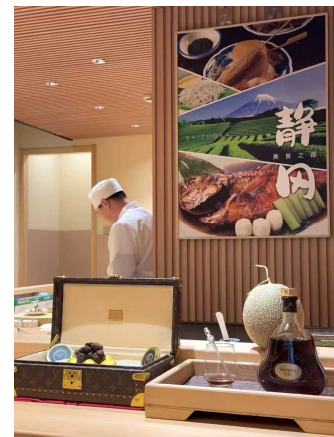
富裕層の胃袋をつかめ！上海の高級日本料理店で「静岡フェア」開催中

中国事務所は、中国の高所得層から「上海の隠れ家」として人気の日本料理店「宮楽」と連携し、5月1日から7月31日まで「静岡フェア」をスタートさせた。

同フェアでは「桜えび、抹茶、茶そば」などの本県食材を利用した料理や、現地食材で「黒はんぺん」を再現するなど、静岡の味覚を提供している。

夜のコースは980元(約2.3万円)、1,680元(約3.9万円)の2種類。料理と合わせる日本酒も磯自慢1,280元(約3万円)、初亀1,080元(約2.5万円)と高価だが、連日多くのお客様が訪れており、店舗では期間中に400食の販売を想定している。

中国事務所では、こうした高所得層に対する本県プロモーションにも注力し、本県の認知度向上と誘客に取り組んでいる。



韓国駐在員報告

駐在員:小川 雄太

社会・時事

スターバックスの不買運動広がる

日本と同じく、ソウルでもスターバックスの店舗を数多く見かけるが、今回韓国スターバックスが打ち出したプロモーションが不適切なものであったとして、全国的な不買運動が起こっている。

韓国スターバックスは、2026年5月18日に発表したプロモーションで、「TANK」という大型タンブラーを宣伝するため、「Tank Day」という表現を使用した。さらに、宣伝文句として「机にドン」という文言を使用した。

5月18日は韓国社会では非常に敏感な日でもある。「Tank Day」は、1980年5月18日に光州市で民主化を求める大規模なデモが起こり、軍の戦車を投入した武力鎮圧で犠牲者が出た「5・18民主化運動」を揶揄していると受け止められている。また、「机にドン」というフレーズは、1987年に民主化運動に身を投じていた大学生が警察に拷問され死亡した事件を連想させるとして批判が集まっている。

既にスターバックスの韓国法人の社長は解任され、謝罪会見も行われた。また、筆者の勤務先であるクリアソウル事務所が入居するビル内にもスターバックスの店舗があるが、店内には本件に関する謝罪文が掲示されている。

それでも、批判の声が収まる気配はない。李在明大統領はじめ閣僚や政権与党も本件を批判する声明を出しているほか、ソウル警察が本イベントで民主化運動の功労者や遺族を侮辱した疑いがあるとして同社の立件を進めるとしている。

政治

韓国統一地方選挙 —— 与党「共に民主党」が圧勝

韓国では6月3日に統一地方選挙（正式名称は「全国同時地方選挙」）の投開票が行われた。今回の選挙は、5月21日から13日間の選挙運動期間が設けられ、同期間は日本と同じく街頭演説、選挙カー等によるほか、SNS上において選挙運動が可能となる。一方で、選挙日の90日前から、AIで生成した偽画像・動画などのいわゆるディープフェイクを作成・流布することが禁止されている。

各自治体の首長や地方議員に加えて「教育監」（日本でいう教育長）も選出するこの選挙は、昨年6月に発足した李在明政権にとっては初めての全国規模の選挙戦であり、同政権の中間評価と位置付けられるものとなったため、国民の注目度も高く、投票率（暫定値）は61.0%で前回（50.9%）を大きく上回った。

今回の選挙で、国政与党「共に民主党」は、16か所の広域自治体首長選のうち12か所で勝利するなど、全国的に勢力を拡大する結果となり、前回の統一地方選挙で野党「国民の力」が勝利した状況から大きく転換することとなった。本県の友好提携先である忠清南道（チュンチョンナムド）も新人の朴洙賢（パク・スヒョン）氏が当選した。これからも官民の交流を推進し、新たな時代を築いていきたい。

台湾駐在員報告

駐在員:市川 美奈子

経済

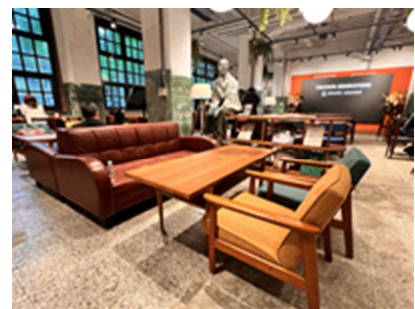
TSUTAYA BOOKSTORE 海外初の直営店が台北にオープン 弊所も式典に参加

5月16日、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社とその子会社である臺灣蔦屋股份有限公司（以下「台湾蔦屋」）の海外初の直営店が台北市内にオープンした。

台湾蔦屋は2012年に台湾に進出し、現在には台湾全土に13店舗を有している。弊所ではこれまでも台湾蔦屋とコラボレーションした企画を実施しており、令和7年3月には台北市内の店舗で、3週間にわたって本県の工芸品の展示と本県セミナーを実施した。

今回開業した「TSUTAYA BOOKSTORE 松菸（ソンイェン）店」は、日本統治時代に建設されたたばこ工場をリノベーションした文化複合施設「松山文創園區」の一画にある。書店とシェアラウンジという2つの機能を有しており、シェアラウンジは、貸切利用とすることで80人規模のセミナー開催が可能だ。

オープンに先立ち5月14日には開業記念式典が行われ、弊所も式典に参加した。松山文創園區は台北市文化局の管轄であるため、式典には日台双方の政府関係者や文化関係者などが多数招待されていた。台湾蔦屋の大塚董事長は冒頭の挨拶で、「TSUTAYA BOOKSTORE 松菸店」から文化を発信していきたいと語っていた。官民それぞれ立場は違えども、日台の文化交流の活性化を願う気持ちはみな共通していた。



【TSUTAYA BOOKSTORE 松菸店】

社会・時事

最強のインフルエンサー?! 「ジェンスン・ファンが来たお店」が大人気

NVIDIA Corporation (NVIDIA) のCEOを務めるジェンスン・ファン氏が5月23日に訪台した。6月に行われる世界有数のICT見本市「COMPUTEX TAIPEI」での講演や台湾企業との会談のため、2週間程度台湾に滞在すると言われている。台湾では連日、「5月24日、TSMCのモリス・チャン氏と会食」など、ジェンスン氏の同行が詳しく報道されている。

台湾でどんな会社と会談したのか気になるところだが、ジェンスン氏が台湾に来ると、会談内容と同じぐらい、もしくはそれ以上に詳細に報道されることがある。それは「どこで何を食べたか」ということだ。ジェンスン氏は訪台の際、一般市民でも手の届きやすい価格帯のレストランや、夜市で食事をすることも多い。そんな親しみやすいキャラクターが台湾の人々に大人気で、メディアは「ジェンスン氏、昨日は饒河夜市でマンゴーかき氷を注文」など、非常に細かく報道している。報道された店は瞬く間に「聖地」となり、行列ができる店になる。将棋の藤井聡太名人の「勝負めし」や「おやつ」が地域経済に貢献しているのと同じような現象だろう。

店側は客の需要をよく理解しており、「ジェンスン氏が当店に来られました!」と、来店時の写真を引き伸ばして飾っていることが多い。ジェンスン氏が注文した料理を「CEOセット」として看板メニューにしている店もあるほどだ。

なおジェンスン氏は5月25日に、弊所のすぐ裏にある庶民的な市場でドライフルーツを買っていたようだ。NVIDIAのCEOのお眼鏡にかなったドライフルーツは、一体どんな味なのか。気になるので、今度買いに行こうと思う。



【ジェンスン氏来店!の看板】

静岡県 海外駐在員事務所

●東南アジア駐在員事務所(シンガポール)

住所	12 Eu Tong Sen Street, #04-168 The Central(SOH02), Singapore 059819		
電話	+65-6221-0432	FAX	+65-6221-0477
URL	http://www.shizuoka.sg/		
E-mail	fujinokuni@shizuoka.sg		

●中国駐在員事務所(上海)

住所	上海市長寧区延安西路 2201 号 国際貿易中心 2611 室		
電話	+86-21-6275-0909	FAX	+86-21-6275-8856
URL	http://www.shizuokash.com		
E-mail	ilfjs@shizuokash.com		

●韓国駐在員事務所(ソウル)

住所	3rd Floor, 50, Eulji-ro, Jung-gu, Seoul, Korea 04534(クレアソウル内)		
電話	+82-2-733-5681	FAX	+82-2-732-8873
URL	http://shizuokaseoul.com/ https://blog.naver.com/goshizuoka		
E-mail	shizuoka@clair.or.kr		

※2026年4月に自治体国際化協会(クレア)ソウル事務所に移転し、引き続きこれまで同様の業務に従事しています。

●台湾駐在員事務所(台北)

住所	台北市中山区南京東路二段 137 号 連邦商業ビル 13 階		
電話	+886-2-2508-1515	FAX	+886-2-2503-5303
URL	http://www.shizuoka.org.tw/		
E-mail	shizuoka.tw@gmail.com		

<日本での連絡先>

静岡県 企画部 地域外交課

住所：静岡市葵区追手町 9-6

電話：054-221-2505 FAX：054-221-2542

E-mail：kokusai@pref.shizuoka.lg.jp